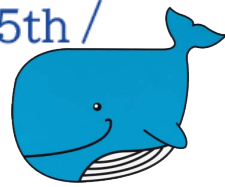


シゲルくん通信

2020年
10月号

NO. 90



シゲルくん



こんにちは 防水工事の茂興業 社長の高橋英樹です。

10月は台風が少なく、作業効率が上がっています。

17日(土)、半期の全社会議を開催致しました。コロナ禍で、スクリーンを使用し、3会場でWeb会議を行いました。

又、15日(木)16日(金)『にいがたBIZ EXPO2020』に初出展致しました。会場では、3密の防止対策をしながら、多数のお客様に「建物超寿命化」の御案内が出来ました。アンケートにお答え頂きましたお客様には、アマビエフォトフレームが入ったシゲルくんエコバックをプレゼント致しました。



ご来場そしてアンケートに御協力頂きましたお客様には大変感謝申し上げます。ありがとうございました。



【にいがたBIZ EXPO見て来ました】新型コロナウィルスの感染拡大防止策のため、様々なイベントが中止となる中、開催規模を縮小し、感染拡大防止策に注力し、あちらこちらでイベント開催の動きがありますね。ピンチは変化するチャンスと捉えて新しいサービスや商品や仕組みを考え経済活動活性化に取り組む企業様に出会い元気もらいました。

▲文・絵：ことだま遊書作家：ことだま千絵子

にいがたBIZ EXPO2020開催致しました！

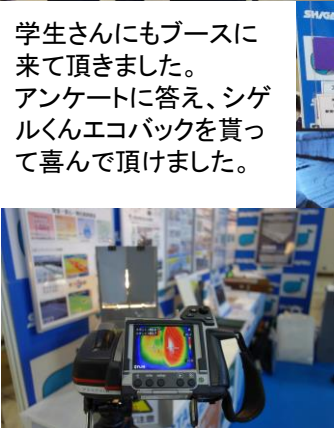


学生さんにもブースに来て頂きました。アンケートに答え、シゲルくんエコバックを貰って喜んで頂きました。

10月15日(木)・16日(金)に新潟市産業振興センターで「にいがたBIZ EXPO2020」が開催されました。今回茂興業は初出展を致しました。新しい生活様式にのった形でのイベント開催でしたが、多くの皆様にブースに来場して頂きました。



茂興業のブースでは、社長の高橋英樹等身大ロールアップパネルがお客様の注目を集めていました！！



遮熱デモ機実演中



2日目のブースの様子

☆シゲルくん通信の第90号をお届けします。次回のお役立ち情報をお楽しみに☆



荻昌弘さんを愛してやまない俺ちゃんのシネマコラム

連載第30回 今月のテーマ『 理系な映画⇒量子力学編 』



★毎月掲載している挿絵はこちらからどうぞ。インスタ始めました。



★今月のイラスト⇒『もう一度してみたい 80年代に戻ってカセットデッキでFM場組をエアチェック』

こんにちは(^-^)- 自称、茂興業内で一番の映画好き、増村文武です。

おかげさまで俺ちゃんのシネマコラムも今月号にて第30回を迎えることができました、ありがとうございます(*^-`*)

さて、待ちに待った今年一番の超大作『TENETテネット』、コロナで封切りが遅れておりましたがついには解禁され、先日映画館で観てきました!(^^)! 量子力学(分子や原子、それを構成する電子など微視的な物理現象を記述する力学)の理論に基づく、前評判通りのまったくもって理解し難い内容と、それでもなんだか新鮮すぎるクセのある謎解きと映像的な面白さ(ΦДΦ);

そんなことで今回のテーマは『理系な映画⇒量子力学編』と題しまして、一般相対性理論に対峙する量子力学が鍵を握る、選りすぐりの3本を御紹介致します♪

① 『TENET テネット (2020年 アメリカ・イギリス合作映画) 』

未来から届けられた過去に逆行する装置の謎を巡って、地球滅亡を阻止すべくCIAの主人公自らも装置を使い時間を逆行しながら奮闘するスリラー映画(🎬) 特定の時間を目指して単純にタイムトラベルする従来の映画とは違い、時間そのものが複雑に逆行しながら話が進みます 未来に向かっていく時間と過去に戻っている時間が絡み合い、見たこともないアクションが展開(🎬) アインシュタインが確立した一般相対性理論は、理論上未来へのタイムトラベルは可能ですが過去には行けないんだとか、一方の量子力学を応用すれば、過去に戻る装置を技術的に作り出せるかもしれないとのこと! 完全理解など到底不可能な超大作ではありますが、新しい映像体験は観て損なし(👍) 主演のジョン・デヴィッド・ワシントンは名優デンゼル・ワシントンの御子息、今後大物に化けそうな予感 彼主演の前作、伝記犯罪映画『ブラック・クラウンズマン』も良かった(👍) まもなく封切り、新バットマン役が期待のロバート・パティンソンも脇固めの好感度演技(👍)

② 『アントマン (2015年 アメリカ映画) 』

映画公開時のキャッチコピーは『身長1.5cmになった男は、ヒーローになれるのか?』 電気工学と金庫破りの技量を併せ持つ主人公が量子力学を応用した特殊なスーツを身に付けて奮闘するマーベル・コミックからの映画化版(🎬) アント=蟻サイズのみならず、ウルトラマン並みに巨大化も可能(olo) 兄弟映画の大ヒット作『アベンジャーズ』シリーズ最終作でも、アイアンマン他メインヒーロー以上に、実は重要な役割を果たすことになるアントマン 鍵はやっぱり量子力学の応用による時間軸の操作?となります 上記『TENET』に比較するとストーリー自体ははるかに単純、カラッと笑える作品なので、難しいことは考えずに楽しみましょう♪ アントマンシリーズ第二弾『アントマン&ワズプ』も良作です(👍)

③ 『君の名は。 (2016年 日本映画) 』

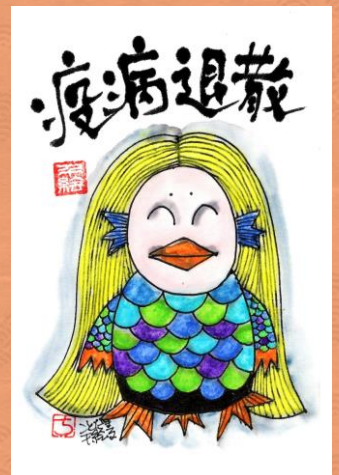
新海誠監督により大ヒットしたこの有名なアニメーション映画も、実は量子力学が関わっていました!! 東京に暮らす青年と、飛騨の山奥に暮らす少女の身に起きた『入れ替わり』という非科学的現象と、1200年ぶりに地球に接近する彗星がもたらす出来事をエモーショナルに描きます(🎬) 『TENET』とはまた違う描き方ではありますが、時間と空間の入れ替わりが頻繁に描かれ、作品の創出には量子力学的多世界解釈(パラレルワールド)というテーマがどうやら加わっているようです ラストのオーラスに向けての胸騒ぎ度が右肩上がりに上昇(↑) RADWIMPSのテーマ曲が映像にかぶさると鳥肌も発生... 単純ではなくわかりづらい映画ではありますが、生き生きとして滑らかな描写や巧妙なカット割り・編集は、やはり日本製アニメーション映画の際立ったレベルの高さを感じとれますね~(👍)

もし御興味が沸いてきましたら、皆様もぜひ一度御鑑賞を (^_-)-☆

半期全社WEB会議を開催 致しました!



10月17日(土) 今年度初の半期全社WEB会議を行いました。これまで新型コロナウイルス感染症の拡大防止と、従業員の安全性を考慮し、会議の開催を延期していましたが、オンライン配信での3会場同時開催が実現しました。メイン会場は茂興業 本社。先日のBIZ EXPOで使用した市松模様のシゲルくんタペストリーをバックにトップコメントが始まりました。他2会場は、長岡営業所とコミュニティセンターで行いました。



アマビエくん

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

茂興業株式会社は 持続可能な開発目標(SDGs)に取り組んでおります

